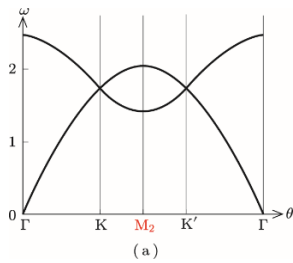


格子振動と構造相転移 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2024年3月13日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	26	式 (1.70) 2, 3 行目	$\dots - K_2 (\mathbf{u}_{m-1}^{(3)} - \mathbf{u}_m^{(2)})$ $\dots - K_1 (\mathbf{u}_m^{(1)} - \mathbf{u}_m^{(3)})$	$\dots - K_2 (\mathbf{u}_m^{(2)} - \mathbf{u}_{m-1}^{(3)})$ $\dots - K_1 (\mathbf{u}_m^{(3)} - \mathbf{u}_m^{(1)})$
1	77	図 3.18(a)	右のように修正 ($M_3 \rightarrow M_2$)	 <p style="text-align: center;">(a)</p>
1	77	図 3.18 キャプション 2 行目	(a), (b), (c)における M_3, M_1, M_2 点での…	(a), (b), (c)における M_2, M_1, M_2 点での…